

科目名	実用英語 Practical English	科目コード	A0110
-----	---------------------------	-------	-------

学科名・学年	全専攻・2年（プログラム4年）
担当教員	土田 泰子（一般教育科）
区分・単位数	選択・2単位
開講時期・時間数	前期，30時間【内訳：講義28，その他2】
教科書	『Step-by-Step Prep for the TOEIC TEST Intermediate course』（アルク）
補助教材	総合英語 Forest 等の文法書（これ以外の文法書でも可）
参考書	大学英语のレベルに合った英和辞典（授業に持参すること。）

【A．科目の概要と関連性】

TOEIC テストで測られる英語運用能力に即した形式、または TOEIC に出題される様なトピックのリーディングとリスニングの演習を行い、実際の TOEIC テストの対策を主に行う。教科書を使用した講義に加え、e-learning 英語演習も同時に行う。TOEIC470 点を目標した中級レベル。

関連する科目： 英語 ，コミュニケーション特講，英語 A ， B ， C ，英語特講 A ， B ，総合英語

【B．到達目標と学習・教育目標との対応】

この科目は長岡高専の学習・教育目標の(B)と主体的に関わる。

この科目の到達目標と、成績評価上の重み付け、各到達目標と長岡高専の学習・教育目標との関連を以下の表に示す。

到達目標	評価の重み	学習・教育目標との関連
英語での状況説明や、問いかけに対する適切な応答、対話の要点把握、並びに英語でのアナウンスの要点を把握することができる。	50%	(B5)
英語の文（章）中に用いられる語句を、文法的視点から分析し、適切な語彙・表現を選び当てはめることができる。	25%	(B5)
英語での説明文の内容を把握したり、その文の内容を的確に表現するための語彙を選択したりすることができる。	25%	(B5)

【C．履修上の注意】

定期的な学習を継続することが絶対条件である。毎回の予習・復習を講義への参加条件とすると共に、e-learning を使用した個人の英語レベルに合わせた取り組みも行うので、自宅や研究室にインターネット環境があることが望ましい。英語が苦手な学生は、更なる努力を要する。

【D．評価方法】

次に示す項目・割合で達成目標に対する理解の程度を評価する。60 点以上を合格とする。

定期試験（60％） その他の試験（小テスト20％）

その他（積極的な授業参加10％，E-learning 演習10％）

【E . 授業計画・内容】

前期

回	内容	課題
1	Introduction, Advertisement(1)	e-learning
2	Advertisement(2)	e-learning
3	Airport & Airplanes	e-learning
4	Shopping	e-learning
5	Training & Education	e-learning
6	Management	e-learning
7	Hospital	e-learning
8	Complaints	e-learning
9	Meeting(1)	e-learning
10	Meeting(2)	e-learning
11	Shipping & Delivery	e-learning
12	Order & Billing	e-learning
13	News & Weather	e-learning
14	Review	e-learning
-	前期末試験	試験時間：50分
15	試験解説と発展授業	